

## 防衛関係費

この経費は、自衛隊の管理及び運営並びにこれに関する事務、条約に基づく外国軍隊の駐留及び「日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助協定」(昭29条6)に基づくアメリカ合衆国政府の責務の本邦における遂行に伴う事務に要した経費である。

令和3年度における防衛関係費の予算現額は 6,416,238,235 千円  
であって、その内訳は

歳出予算額	6,089,069,253 千円
┌ 当初予算額	5,323,546,421 千円
├ 予算補正追加額	773,835,697 千円
└ 予算補正修正減少額	8,312,865 千円
前年度繰越額	312,280,505 千円
予備費使用額	14,888,477 千円

であり、予算補正追加額は、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策の一環として、国民の安全・安心を確保するため行う武器等の購入に必要な経費等を補正追加したものであり、予算補正修正減少額は、武器車両等の整備維持に必要な既定予算の不用額等を修正減少したものであり、予備費使用額は、自衛隊の病院及び医務室において行う診療の対象者数の増加に伴い、診療等に要する経費の予算の不足を補うため等に使用したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は	6,013,745,939 千円
翌年度繰越額は	303,347,359 千円
不用額は	99,144,936 千円

であって、翌年度繰越額は、提供施設移設整備費において、計画に関する諸条件等により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったこと等によるものであり、不用額は、防衛力基盤強化推進費において、土地所有者の事情による事業計画の変更をしたこと及び契約価格が予定を下回ったことにより、不動産購入費を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不用額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
防 衛 本 省	5,926,678,238	6,225,742,904	5,847,368,088	285,739,034	92,635,781	93
地 方 防 衛 局	20,521,239	20,523,843	19,751,422	107,222	665,198	96
防 衛 装 備 庁	141,869,776	169,971,488	146,626,427	17,501,103	5,843,957	86
計	6,089,069,253	6,416,238,235	6,013,745,939	303,347,359	99,144,936	93
うち沖縄に関する 特別行動委員 会(SACO)関 係経費	14,368,503	20,448,391	16,953,186	1,876,974	1,618,230	82
うち米軍再編関係 経費(地元負 担軽減に資す る措置)	290,336,091	342,115,419	236,049,545	88,069,312	17,996,561	68

(注) 1 SACO 関係経費の歳出予算現額の内訳は、当初予算額 14,368,503 千円、前年度繰越額 6,702,407 千円である。また、防衛関係費内の各事項相互間において予算を融通した額 622,519 千円を控除した後の額である。

2 米軍再編関係経費(地元負担軽減に資する措置)の歳出予算現額の内訳は、当初予算額 204,350,325 千円、予算補正追加額 86,543,730 千円、予算補正修正減少額 557,964 千円、前年度繰越額 51,286,512 千円である。また、防衛関係費内の各事項相互間において予算を融通した額 492,816 千円を含んだ額である。

また、平成 29 年度から令和 3 年度までの各年度における支出済歳出額を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度
防 衛 本 省	5,130,124,902	5,318,090,818	5,469,684,868	5,346,778,526	5,847,368,088
地 方 防 衛 局	19,079,319	19,064,926	19,339,084	19,511,548	19,751,422
防 衛 装 備 庁	125,088,060	137,834,676	137,607,437	139,019,102	146,626,427
計	5,274,292,282	5,474,990,422	5,626,631,389	5,505,309,177	6,013,745,939
うち SACO 関係経費	10,316,947	3,769,689	14,987,015	17,685,018	16,953,186
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	197,460,562	151,065,216	152,289,222	171,834,859	236,049,545
うち政府専用機取得経 費	19,789,809	28,872,808	—	—	—

## 1 防 衛 本 省

### (I) 決 算 の 概 要

本年度における支出済歳出額等を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
防 衛 本 省 共 通 費	760,531,187	764,820,124	749,583,376	2,876,130	12,360,617	98
人 件 費	563,759,962	563,881,273	559,529,516	—	4,351,756	99
旅 費	9,230,030	9,230,030	7,593,725	—	1,636,304	82
庁 費	8,790,606	10,986,469	10,257,148	11,363	717,956	93
被 服 費	9,142,688	11,179,257	8,438,934	2,726,455	13,868	75
糧 食 費	35,968,521	35,973,325	34,683,374	—	1,289,951	96
そ の 他	133,639,380	133,569,769	129,080,676	138,311	4,350,780	96
防 衛 本 省 施 設 費	3,514,744	4,748,953	3,561,778	1,184,960	2,213	75
旅 費	624	1,424	129	600	694	9
庁 費	44,535	45,158	43,907	—	1,251	97
施 設 費	3,469,585	4,702,371	3,517,742	1,184,360	268	74
自 衛 官 給 与 費	1,458,735,694	1,458,735,694	1,451,483,508	—	7,252,185	99
防衛力基盤強化推進費	822,602,500	925,027,850	795,327,575	94,759,692	34,940,583	85
うち SACO 関係 経費	12,646,429	13,926,248	11,552,042	1,876,974	497,232	82
うち米軍再編関係 経費(地元負 担軽減に資す る措置)	45,100,460	61,950,357	42,426,899	7,713,924	11,809,533	68
武器車両等整備費	1,186,321,944	1,260,250,428	1,199,381,515	47,498,731	13,370,180	95
艦 船 整 備 費	289,612,227	293,408,221	287,003,329	5,012,527	1,392,364	97
艦 船 整 備 費	126,897,395	127,266,902	123,802,825	2,923,091	540,985	97
平成29年度潜水艦 建造費	12,890,708	12,890,708	12,039,329	—	851,378	93
平成30年度甲V型 警備艦建造費	24,192,583	24,974,452	24,691,220	283,231	—	98
平成30年度潜水艦 建造費	20,876,645	23,518,898	22,428,388	1,090,509	—	95
令和元年度甲V型 警備艦建造費	53,023,589	53,023,589	52,966,199	57,389	—	99

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
令和元年度潜水艦 建造費	28,723,136	28,723,482	28,106,554	616,927	—	97
令和2年度甲V型 警備艦建造費	13,526,620	13,526,622	13,526,622	—	—	100
令和2年度潜水艦 建造費	7,537,872	7,539,888	7,539,888	—	—	100
令和3年度甲V型 警備艦建造費	1,729,356	1,729,356	1,711,240	18,115	—	98
令和3年度潜水艦 建造費	214,323	214,323	191,061	23,261	—	89
航空機整備費	952,406,052	1,014,697,090	956,634,441	46,396,199	11,666,449	94
在日米軍等駐留関連 諸費	449,187,858	500,288,509	400,859,423	88,010,793	11,418,292	80
うちSACO関係 経費	1,722,074	6,522,142	5,401,144	—	1,120,997	82
うち米軍再編関係 経費(地元負 担軽減に資す る措置)	245,235,631	280,165,061	193,622,645	80,355,387	6,187,028	69
独立行政法人駐留軍 等労働者労務管理機 構運営費	3,262,629	3,262,629	3,262,629	—	—	100
安全保障協力推進費	503,403	503,403	270,509	—	232,893	53
計	5,926,678,238	6,225,742,904	5,847,368,088	285,739,034	92,635,781	93
うちSACO関係 経費	14,368,503	20,448,391	16,953,186	1,876,974	1,618,230	82
うち米軍再編関係 経費(地元負 担軽減に資す る措置)	290,336,091	342,115,419	236,049,545	88,069,312	17,996,561	68

なお、本年度に計上された国庫債務負担行為及び継続費の執行状況を示せば、次のとおりである。

(1) 国庫債務負担行為

(単位 千円)

事 項	3 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a)-(b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
庁舎管理運営業務	12,536,868	10,896,703	3,621,846	7,274,857
防衛省職員採用試験問題 作成等業務	5,874	2,747	2,310	436
事務機器借入れ等	1,117,009	948,614	36,201	912,413
情報化推進支援業務	97,566	97,350	19,815	77,534
自衛官特殊被服購入	2,660,319	2,596,263	—	2,596,263
庁舎機械警備	62	—	—	—
防衛本省施設整備	3,221,881	2,933,177	161,734	2,771,443
教育訓練用器材購入	26,667,122	25,417,611	312,133	25,105,477
教育訓練用器材借入れ等	6,059,177	5,159,408	1,668,999	3,490,408
教育訓練用器材整備	7,072,196	6,454,147	483,369	5,970,777
装備品取得等効率化推進 業務	672,001	588,764	—	588,764
住宅防音事業関連事務手 続補助業務	1,433,154	773,730	192,872	580,857
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	337,379	217,038	67,750	149,288
提供施設等整備	25,091,876	22,700,625	2,605,978	20,094,647

(単位 千円)

事 項	3 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a) - (b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	1,910,444	1,907,276	347,353	1,559,923
障害防止対策施設整備	2,592,851	2,542,553	448,067	2,094,486
うち SACO 関係経費	1,748,748	1,748,748	324,448	1,424,300
障害防止対策事業費補助	4,624,003	4,575,144	736,780	3,838,364
うち SACO 関係経費	812,403	812,403	135,142	677,261
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	717,631	717,630	130,478	587,152
教育施設等騒音防止対策 事業費補助	26,748,637	14,422,531	1,337,571	13,084,960
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	3,923,206	3,178,438	206,298	2,972,140
施設周辺整備助成補助	21,574,273	20,189,633	3,625,798	16,563,835
うち SACO 関係経費	913,904	896,765	166,163	730,602
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	11,166,359	11,052,284	2,051,129	9,001,155
道路改修等事業費補助	3,719,337	3,616,524	632,995	2,983,529
うち SACO 関係経費	692,366	660,858	125,883	534,975
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	68,095	65,569	12,380	53,189
自衛隊施設整備	125,466,163	122,017,846	8,822,026	113,195,820
防衛大学校給食業務	211,068	209,990	69,996	139,993
公務員宿舎改修等	18,866,923	16,799,437	1,453,518	15,345,919
公務員宿舎建設	4,116,874	4,056,667	561,392	3,495,275
武器購入	221,426,807	217,569,340	86,352,292	131,217,048
通信機器購入	145,028,789	136,240,372	2,533,448	133,706,924
車両購入	4,692,700	4,682,348	—	4,682,348
弾薬購入	184,823,247	161,447,131	33,149,576	128,297,555
諸器材購入	32,787,490	30,505,022	282,728	30,222,294
武器車両等整備	381,650,619	366,228,142	51,786,495	314,441,647
艦船建造	8,535,191	7,773,100	259,166	7,513,934
艦船整備	141,231,975	137,470,172	5,260,273	132,209,898
航空機購入	352,521,962	347,207,776	132,733,710	214,474,065
航空機整備	595,359,452	582,483,014	54,456,380	528,026,633
特定防衛調達航空機整備	22,600,593	22,123,565	1,312,451	20,811,113
提供施設移設整備	195,618,147	120,995,057	14,982,968	106,012,089
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	188,879,071	118,681,559	14,670,626	104,010,933
前金の支払方法の変更に 伴う限度額の増額	76,716	73,390	—	73,390
計	2,580,908,922	2,401,797,905	409,902,897	1,991,895,007
うち SACO 関係経費	4,167,421	4,118,774	751,636	3,367,138
うち米軍再編関係経費 (地元負担軽減に 資する措置)	207,002,185	135,819,795	17,486,014	118,333,781

(2) 継 続 費

(単位 千円)

項	総 額 (a)	前年度までの 債務負担 済総額 (b)	既往年度から の繰越債 務額 (c)	3 年 度		翌年度以降 への繰越債 務額 (c)+(d)-(e)	翌年度以降債 務負担のでき る限度額 (a)-(b)-(d)
				債務負担額 (d)	債務消滅額 (e)		
平成29年度潜水 艦建造費	79,952,366	78,256,307	11,194,649	844,679	12,039,329	—	—
平成30年度甲V 型警備艦建造費	106,270,959	104,903,147	32,040,837	1,174,030	24,691,220	8,523,647	193,780
平成30年度潜水 艦建造費	71,757,636	70,498,930	38,855,315	405,858	22,428,388	16,832,785	852,847
令和元年度甲V 型警備艦建造費	95,030,559	93,425,505	78,713,386	△ 32,632	52,966,199	25,714,555	1,637,685
令和元年度潜水 艦建造費	69,923,084	66,563,827	63,212,105	1,246,953	28,106,554	36,352,505	2,112,302
令和2年度甲V 型警備艦建造費	94,262,013	91,843,285	85,991,085	341,524	13,526,622	72,805,988	2,077,202
令和2年度潜水 艦建造費	71,040,780	68,962,659	68,049,972	237,054	7,539,888	60,747,138	1,841,065
令和3年度甲V 型警備艦建造費	94,705,533	—	—	91,964,363	1,711,240	90,253,122	2,741,169
令和3年度潜水 艦建造費	68,495,870	—	—	67,205,255	191,061	67,014,194	1,290,614
計	751,438,800	574,453,664	378,057,352	163,387,088	163,200,504	378,243,936	12,746,668

(注) 平成29年度潜水艦建造費は、3年度において事業完了。

(II) 経費の概要及び事業実績

この経費は、「防衛省設置法」(昭29法164)及び「自衛隊法」(昭29法165)に基づいて、防衛本省の維持運営及び陸・海・空三自衛隊の航空機購入、艦船建造、自衛隊施設整備等に要した経費である。

(1) 機関別歳出決算額

本年度における支出済歳出額等を機関別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額
陸 上 自 衛 隊	1,936,034,568	2,016,336,291	1,937,721,053	62,779,760	15,835,477
海 上 自 衛 隊	1,549,054,838	1,598,690,207	1,547,559,570	36,752,354	14,378,282
航 空 自 衛 隊	1,434,730,183	1,498,056,978	1,422,995,547	51,825,445	23,235,984
小 計	4,919,819,589	5,113,083,476	4,908,276,171	151,357,560	53,449,744
官 房 各 局	815,967,638	909,227,461	746,716,559	129,024,455	33,486,446
統 合 幕 僚 監 部	71,858,716	100,897,678	94,832,498	3,295,597	2,769,582
防 衛 大 学 校	15,646,402	17,099,614	15,337,944	1,100,899	660,770
防 衛 医 科 大 学 校	24,591,229	26,087,542	24,401,278	650,860	1,035,403
防 衛 研 究 所	2,309,333	1,946,180	1,819,175	—	127,004
情 報 本 部	75,925,779	56,862,216	55,476,818	309,660	1,075,737
防 衛 監 察 本 部	559,552	538,733	507,641	—	31,091
小 計	1,006,858,649	1,112,659,427	939,091,916	134,381,474	39,186,036
合 計	5,926,678,238	6,225,742,904	5,847,368,088	285,739,034	92,635,781

(注) 官房各局は、防衛施設中央審議会、自衛隊員倫理審査会及び防衛人事審議会を含む。

(2) 三自衛隊の決算の概要

戦車、艦船、航空機等を取得するとともに、指揮通信・情報機能の充実、教育訓練体制の充実、隊員の生活環境の改善等隊員施策の推進等を図った。

以下、陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の本年度における決算の概要を示せば、次のとおりである。

(イ) 陸上自衛隊

(a) 本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
防衛本省共通費	409,083,223	自衛官給与費	860,585,271
人件費	303,408,924	防衛力基盤強化推進費	195,379,086
旅費	3,567,513	武器車両等整備費	318,732,514
庁費	5,238,022	航空機整備費	153,926,030
被服費	5,045,044	安全保障協力推進費	14,926
糧食費	21,965,770	計	1,937,721,053
その他	69,857,947		

(b) 主な装備品の整備実績

多用途ヘリコプター(UH-1J)の後継として、空中機動、航空輸送等に適した多用途ヘリコプター(UH-2)20機、部隊の機動展開能力を強化するため航空機等での輸送に適した16式機動戦闘車22両等の購入契約を行った。

以下、本年度における整備計画及び実績を示せば、次のとおりである。

装 備 品 名	3年度新規契約			3年度新規就役	
	数 量 計 画	数 量 実 績	入 手 予 定 度 年 度	数 量	契 約 年 度
多用途ヘリコプター(UH-2)	{ 2 14 4	{ 2 14 4	5 6 7	—	—
輸送ヘリコプター(CH-47JA)	—	—	—	3	29
ティルト・ローター機(V-22)	—	—	—	{ 3 1	27 28
03式中距離地对空誘導弾(改)	2	2	6	1	30
11式短距離地对空誘導弾	—	—	—	1	30
中距離多目的誘導弾	{ 6 3	{ 6 3	5 6	{ 5 6	30 元
12式地对艦誘導弾	1	1	6	1	30
19式装輪自走155mmりゅう弾砲	7	7	6	4	元
99式自走155mmりゅう弾砲	—	—	—	7	30
10式戦車	—	—	—	6	元
16式機動戦闘車	{ 13 9	{ 13 9	4 5	{ 4 14	元 2

なお、本年度における新規分の国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

装 備 品 名	3 年 度		翌年度以降への 繰越債務額 (a)-(b)
	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
多用途ヘリコプター(UH-2)	37,962,208	15,063,477	22,898,731
03式中距離地对空誘導弾(改)	13,711,601	1,622,250	12,089,351
中距離多目的誘導弾	2,965,979	—	2,965,979
12式地对艦誘導弾	5,356,014	—	5,356,014
19式装輪自走155mmりゅう弾砲	4,582,241	439	4,581,801
16式機動戦闘車	15,615,331	977,138	14,638,193

(c) 施設整備

駐屯地新設に係る事業関連施設及び庁舎整備に係る後方支援施設等に要した施設整備費に57,795,678千円、公務員宿舍施設費に9,670,371千円、施設建設等の用地取得のために要した不動産購入費に4,963,806千円並びに家屋の移転に伴う移転等補償金に168,702千円を支出した。

(ロ) 海上自衛隊

(a) 本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
防衛本省共通費	132,161,675	防衛力基盤強化推進費	129,904,586
人件費	99,865,723	武器車両等整備費	444,090,405
旅費	1,431,336	艦船整備費	284,371,699
庁費	727,435	航空機整備費	267,012,148
被服費	1,631,798	安全保障協力推進費	14,566
糧食費	6,485,802	計	1,547,559,570
その他	22,019,578		
自衛官給与費	290,004,488		

(b) 主な装備品の整備実績

除籍した固定翼哨戒機(P-3C)の後継である固定翼哨戒機(P-1)6機の購入契約、多様な任務への対応能力の向上と船体のコンパクト化を両立した甲V型警備艦(FFM)2隻の建造の着手等を行った。

以下、本年度における整備計画及び実績を示せば、次のとおりである。

装 備 品 名	3年度新規契約			3年度新規就役	
	数 量		入手予定年	数 量	契約年度
	計 画	実 績			
固定翼哨戒機(P-1)	{2 4}	{2 4}	6 7	4	27
救難飛行艇(US-2)	1	1	7	—	—
哨戒ヘリコプター(SH-60K)	—	—	—	6	28
甲V型警備艦(FFM)	2	2	6	1	30
潜水艦(S-S)	1	1	7	1	29
支 援 船	{5 3}	{5 3}	4 5	{1 5}	元 2
イージス艦の能力向上	{(1) (1)}	{(1) (1)}	3 4	—	—

(注) イージス艦の能力向上については、既存の器材の改修及びそれに伴う試験であり、数量には含まない。

なお、本年度における新規分の国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

装 備 品 名	3 年 度		翌年度以降への繰越債務額 (a)-(b)
	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
固定翼哨戒機(P-1)	127,509,387	66,695,152	60,814,235
救難飛行艇(US-2)	7,049,900	70,520	6,979,380
支 援 船	2,516,338	259,166	2,257,172
イージス艦の能力向上	97,049	—	97,049

(c) 施設整備

隊舎に係る生活関連施設及び港湾に係る事業関連施設等に要した施設整備費に26,121,179千円、公務員宿舎施設費に4,248,206千円、施設建設等の用地取得のために要した不動産購入費に4,030,439千円並びに立木の伐採に伴う移転等補償金に31,053千円を支出した。

(ハ) 航空自衛隊

(a) 本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
防衛本省共通費	130,722,408	自衛官給与費	280,160,232
人件費	100,487,558	防衛力基盤強化推進費	143,200,327
旅費	1,832,042	武器車両等整備費	333,216,452
庁費	877,324	航空機整備費	535,690,805
被服費	1,469,054	安全保障協力推進	5,320
糧食費	4,777,236	計	1,422,995,547
その他	21,279,191		

(b) 主な装備品の整備実績

航続距離や搭載重量等の能力が向上し、大規模な展開に資する輸送機(C-2)2機、電子防護能力に優れた戦闘機(F-35A)4機等の購入契約を行った。

以下、本年度における整備計画及び実績を示せば、次のとおりである。

装 備 品 名	3年度新規契約			3年度新規就役	
	数 計 画	数 実 績	入手予定年 度	数 量	契約年度
戦 闘 機(F-35A)	4	4	7	6	29
戦 闘 機(F-35B)	2	2	7	—	—
輸 送 機(C-2)	{1 1}	{1 1}	6 7	2	30
空中給油・輸送機(KC-46A)	—	—	—	{1 1}	29 30
滞空型無人機(グローバルホーク)	—	—	—	{1 1}	30 元
救難ヘリコプター(UH-60J)	5	5	6	—	—
地对空誘導弾ペトリオットの能力向上	—	—	—	(12)	元
基地防空用地対空誘導弾	{2 1}	{2 1}	5 6	—	—

(注) 地对空誘導弾ペトリオットの能力向上については、既存のシステムの改修であり、数量には含まない。

なお、本年度における新規分の国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

装 備 品 名	3 年 度		翌年度以降への繰越債務額 (a)-(b)
	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
戦 闘 機(F-35A)	44,431,227	2,221,561	42,209,665
戦 闘 機(F-35B)	29,908,764	1,495,438	28,413,326
輸 送 機(C-2)	52,365,480	39,645,984	12,719,495
救難ヘリコプター(UH-60J)	26,580,100	1,620	26,578,480
基地防空用地対空誘導弾	19,458,379	14,599,970	4,858,409

(c) 施設整備



飛行場に係る事業関連施設及び庁舎整備に係る後方支援施設等に要した施設整備費に 63,648,647 千円、公務員宿舍施設費に 6,588,867 千円、施設建設等の用地取得のために要した不動産購入費に 1,276,371 千円並びに立木の伐採に伴う移転等補償金に 25,565 千円を支出した。

(3) 基地対策等の推進等に係る決算の概要

(イ) 防衛力基盤強化推進費

この経費は、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」(昭 49 法 101)等に基づき、防衛施設に関連し必要な土地の借上げ、各種の補償、障害及び騒音の防止措置、飛行場等周辺の移転措置、民生安定施設の助成措置等を行うために要した経費、SACO 最終報告に盛り込まれた措置を的確かつ迅速に実施するために必要となる障害防止工事に要する経費の地方公共団体に対する補助等に要した経費及び在日米軍の兵力構成見直し等に関する政府の取組を的確かつ迅速に実施するために必要となる「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」(平 19 法 67)第 6 条の規定による再編関連特別事業に係る経費に充てるための市町村に対する交付金の交付等に要した経費であり、本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
基地周辺対策の推進	103,677,973	その他の補償等	3,337,590
障害防止事業	3,902,588	買 収	68,050
騒音防止事業	50,717,327	新規提供	31,292
民生安定助成事業	17,880,935	中間補償	630,879
道路改修事業	4,613,189	返還財産	1,504,880
周辺整備統合事業	533,135	事故補償	149,522
周辺整備調整交付金	22,749,770	事務委託	66,767
移転措置事業	1,741,838	財産管理	886,197
緑地整備事業	662,993	事務費	573,706
施設周辺の補償	38,009	S A C O 関係経費	11,552,042
事務費	838,185	米軍再編関係経費(地元負担軽減に資する措置)	42,426,899
補償経費等の充実	138,688,840	その他	123,314
施設の借料	131,551,408	計	296,469,069
漁業補償	3,226,133		

(ロ) 在日米軍等駐留関連諸費

この経費は、「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第 6 条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定」(昭 35 条 7)等に基づくアメリカ合衆国軍隊等に対する提供施設等に関連して必要となる施設の整備、提供施設を移転して当該提供施設の返還を受けるため必要となる施設の整備、「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第 6 条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第 24 条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定」(平 28 条 6)に基づく駐留軍等労働者に係る給与、アメリカ合衆国軍隊に対する光熱水料等及び訓練移転費の支払等を行うために要した経費並びに SACO 最終報告に盛り込まれた措置を的確かつ迅速に実施するために必要となる提供施設の施設整備及び訓練移転費の支払に要した経費並びに在日米軍の兵力構成見直し等に関する政府の取組を的確かつ迅速に実施するために必要となる提供施設の施設整備及び訓練移転費の支払等に要

した経費であり、本年度における支出状況を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	金 額	事 項	金 額
駐留軍等労働者特別協定 給与	129,396,739	訓練移転費の負担	649,618
駐留軍等労働者地位協定 給与	1,501,435	事 務 費	92,526
特 別 給 付 金	2,057	S A C O 関 係 経 費	5,401,144
駐留軍等労働者福利費	22,059,919	米軍再編関係経費(地元 負担軽減に資する措置)	193,622,645
提供施設の整備	24,099,172	そ の 他	168,850
提供施設の移設	443,384		
光熱水料等の負担	23,421,931	計	400,859,423

#### (ハ) 独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構運営費

この経費は、独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構に対する運営費交付金に要した経費であり、3,262,629千円を支出した。

## 2 地方防衛局

この経費は、「防衛省設置法」及び「自衛隊法」に基づいて、地方防衛局の業務の遂行に要した経費である。

本年度における支出済歳出額等を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割合 (%)
地 方 防 衛 局	20,383,801	20,386,405	19,725,107	7,227	654,070	96
人 件 費	17,212,439	17,212,439	16,898,765	—	313,673	98
旅 費	43,542	43,542	20,806	—	22,735	47
庁 費	1,093,157	1,093,157	1,077,349	—	15,807	98
そ の 他	2,034,663	2,037,267	1,728,186	7,227	301,853	84
地方防衛局施設費	137,438	137,438	26,314	99,995	11,127	19
庁 費	6,050	6,050	1,628	—	4,422	26
施 設 費	131,388	131,388	24,686	99,995	6,705	18
計	20,521,239	20,523,843	19,751,422	107,222	665,198	96

なお、本年度に計上された国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	3 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a)-(b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
庁舎機械警備	645	256	51	205
事務機器借入れ等	272,957	246,737	46,346	200,391
計	273,602	246,993	46,397	200,596

## 3 防衛装備庁

この経費は、「防衛省設置法」及び「自衛隊法」に基づいて、防衛装備庁の業務の遂行に要した経費である。

本年度における支出済歳出額等を事項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
防衛装備庁共通費	19,102,547	19,102,547	18,472,141	—	630,405	96
人 件 費	15,805,470	15,890,868	15,843,296	—	47,571	99
旅 費	445,804	445,804	276,397	—	169,406	61
庁 費	776,430	776,430	713,049	—	63,380	91
そ の 他	2,074,843	1,989,445	1,639,398	—	350,046	82
防衛力基盤強化推進費	122,767,229	150,868,941	128,154,286	17,501,103	5,213,551	84
計	141,869,776	169,971,488	146,626,427	17,501,103	5,843,957	86

なお、本年度に計上された国庫債務負担行為の執行状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

事 項	3 年 度			翌年度以降への 繰越債務額 (a)-(b)
	限 度 額	債務負担額 (a)	債務消滅額 (b)	
庁舎管理運営業務	942,545	819,943	272,526	547,417
事務機器借入れ等	3,260,954	2,085,633	78,666	2,006,966
研究開発	186,327,929	178,341,888	1,385,674	176,956,214
装備品取得等効率化推進 業務	82,902	82,182	333	81,849
自衛隊施設整備	15,198,424	15,083,286	578,267	14,505,019
計	205,812,754	196,412,933	2,315,466	194,097,467